

韃ヶ谷のエコシステムをつくらう！

小学校低学年 小学校高学年

小学校中学年 中学校

ESDの要素

持続可能な社会づくりの構成概念

多様性

相互性

有限性

公平性

連携性

責任性

ESD視点で育みたい能力/態度

【批判】批判的に考える力

【未来】未来像を予測して計画を立てる力

【多面】多面的、総合的に考える力

【伝達】コミュニケーションを行う力

【協力】他者と協力する態度

【関連】つながりを尊重する態度

【参加】進んで参加する態度

プログラムの目標

- ①身近な自然環境について学ぶことで、自分たちの身の回りに豊かな自然があることに気づく。また、そこに生息する生き物には「親子」「共生」「捕食-被食」という様々な“つながり”があることを学び、生態系ピラミッドを作成することで「弱肉強食」「食物連鎖」を理解する。
- ②世界の絶滅危惧種について学ぶことで、「種の保存」や「生物多様性」について考え、人間も生態系の一部であることを認識するとともに、自然への畏敬の思いや愛着心を持つようになる。
- ③グループワークに積極的に参加し、自分の考えを発表するとともに、他の人の考えをしっかりと聞くことができる。

プログラムの概要

生態系（エコシステム）について学び、持続可能な社会の構築について考え・行動する人づくりを目的としている。またESDの視点から、正解を求めるのではなく、豊かな発想を養い、自分の意見を述べ、他の人の意見を受け入れる力をつけることも目指す。具体的には、エコシステム学習プログラムの生きものカードを用いて、人間を含む生態系ピラミッドを作成し、自然の中のさまざまな関係性や生き物と人間のつながりについて考え、次に、世界の絶滅危惧種について、その生息環境の減少や種の絶滅が危惧される理由について学ぶ。そして、生態系の一部である人間が他の生き物と自然の中で調和し、共生していくために大切なことを話し合う。

学習指導要領との関連

学年	小学校3年	小学校4年
教科/領域	理科	理科
学習内容	<p>B生命と地球</p> <p>(1) 昆虫と植物</p> <p>身近な昆虫や植物を探したり育てたりして、成長の過程や体のつくりを調べ、それらの成長のきまりや体のつくりについての考えをもつことができるようにする。</p> <p>(2) 身近な自然の観察</p> <p>身の回りの生物の様子を調べ、生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつことができるようにする。</p>	<p>B生命と地球</p> <p>(2) 季節と地球</p> <p>身近な動物や植物を育てたりして、季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ、それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えを持つことができるようにする。</p>



絶滅危惧種のような特別な生きものだけでなく、身近に見られる普通の生きものたちも重要であることを学ぶ。



動物や植物だけでなく、人間も関わり合って生態系が成り立っていることを学ぶ。



人間は様々な生きものから資源を得ているが、生態系のシステムが壊れると元どおりには戻らず、資源も得られなくなることを学ぶ。



持続可能な動植物の生息生育環境とするためには、自分たち一人一人の責任に気づき行動することが大切であることを学ぶ。



他者の意見を聞き、自分の考えと比較することでそれでいいのか、他に良案がないのか考えをまとめることができる。



自分が思い描く持続可能な社会へ向かうためにはなにが必要か、どのように行動すればいいのか考えることができる。



人間と自然環境との関わりだけでなく、経済的、社会的、文化的等の面からのアプローチができるようになる。



人間は様々な事柄とつながっていると同時に、それらのお陰で存在していることを知り、尊重し大切にすることができる。

ESDで育みたい能力／態度

活動・学習内容

指導・支援の方法、ポイント等〔教材・必要物〕

いろいろな生き物がいてつながっている
人は生態系に入るのか？

1時間目

- 生きもの名前当てクイズ
- 生きものつながり
 - ・親子、捕食－被食、共生などの関係
- 生きものカードゲーム
 - ・山の生態系について考える
- 自分（人間）は生態系の中に入っているか

- ・身近に様々な生きものがあることをしる。
- ・生きものには様々な“つながり”があることを知る。
〔パワーポイント、プロジェクター〕
- ・“つながり”を考えながら生きものカードを使って、自分なりの山の生態系をつくる。
- ・各自が作った生態系の中に自分（人間）はどこに入るのか考える。
〔生きものカード、台紙、のり〕

批判 未来

多面 伝達

協力 関連

参加

絶滅危惧種になった原因はなに？
わたしたちにできること

2時間目

- 世界には多くの絶滅危惧種がいる
- 絶滅の原因は人間の活動のため
- 自然環境を保全するためになにができるか考える

- 世界地図上に絶滅危惧種の生息情報を記入した物を見ながらその存在を知る。
〔世界地図、模造紙、絶滅危惧種の写真〕
- 絶滅に瀕している理由は人間の活動によるものであることに気づく。
- 生態系のどこに人間は入るのか、人間の活動によって生きものが絶滅するのはいいのか。自分たちに置き換えて、なにができるのか考える。
〔世界地図、模造紙、パワーポイントなど〕

批判 未来

多面 伝達

協力 関連

参加

地域プログラム化メンバー、実証協力校等

地域プログラム化メンバー

- ・ 青い地球の会ブルーアース 代表（北九州E S D協議会 事務局）
- ・ 青い地球の会ブルーアース 副代表（福岡県地球温暖化防止活動推進員リーダー）
- ・ 青い地球の会ブルーアース（北九州市立大学法学部 教授）
- ・ 青い地球の会ブルーアース（N P O 法人日本B P W 連合会北九州クラブ）
- ・ 青い地球の会ブルーアース（地球交遊クラブ）
- ・ 北九州市立韃ヶ谷小学校

実証協力校等

- ・ 北九州市立韃ヶ谷小学校